

昭和四十二年十月二日

一四一ABC D

トヨタ

ハイエース・シリーズ十一車種を新発売 新しい時代の新しいタイプの商用車

トヨタ自動車販売㈱は、二日、新しいタイプの商用車トヨタ・ハイエース・シリーズを発表、即日発売を開始する。生産台数は当面、シリーズで月産六〇〇〇台の予定。

トヨタ・ハイエース・シリーズには、クローズド・ボデー（全天候型）のハイエース・デリバリーバンを基本車種に、九人乗りの乗用車ハイエース・ワゴンデラックス、小型バス界に新しい境地を開くハイエース・コミューターと、一トン積みの小型トラック、ハイエース・トラックの四系列十一車種の売り型があり、前輪が独立懸架で、このクラスの商用車としては世界で珍らしくわが国では初めてのユニット・コンストラクション方式のボデー構造をもつ、低床式でフル・ギヤブオーバータイプの商用車である。

車種の豊富さ、多用途性、ユニークなスタイル、乗用車に匹敵する居住性など、わが国の商用車のモータリゼーションに一つの新しい方向を与えるものといふことができる。



「ハイエース・シリーズの主な特長」

(1) 「ユニークなスタイル」

従来のトラックには見られなかつた流れるような曲面で構成されたフル・キャブオーバー・タイプで、都会美に溶け込み、センスのある商品を運ぶにふさわしい洗練されたスタイルである。また、大きく傾斜したフロント・ウィンドウを経て、リヤに流れる空気力学的に計算された線の流れは、高速走行に対応する力強さもあわせもっている。

(2) 「全天候型のクローズド・ボデー」

クローズド・ボデーは、天候に関係なく、いつでも使えて、積み荷を雨やほこりなどから守り、さらに嚴重な梱包が不要である。

(3) 「ユニット・コンストラクション方式のボデー構造」

フレームに相当するメンバーを直接ボデーに溶接してあるため、マウンテイング、その他のスペースがいらす、ボデーの床面地上高を低くすることができ、したがって大きな積載スペースが確保でき、荷物の積み降ろしがラクである。

(4) 「乗用車の乗り心地と運転感覚」

前輪独立懸架コイルバネの採用により、乗り心地は乗用車なみである。ステアリングの角度を人間工学により決定したため、乗用車タイプの運転姿勢が得られ、フル・キャブオーバータイプ車を初めて運転する人にも、抵抗がない。

また新しい構造のシートとあいまつて、長時間、長距離運転しても疲れない。

(5) 「安全性の配慮」

安全に対する配慮も商用車としては画期的である。

① 厚さ五ミリの強化ガラスを使つたフロント・ウィンドウ

② 無反射ガラスの大きく丸く、見やすいメーター類

③ 防眩処理された金属器具

④ インストルメント・パネルのセーフティ・パッド

⑤ 四灯式全天候型のヘッドランプ

⑥ ニスビード・ワイパーとウィンドウ・ウオッシャー

(ウィンドウ・ウオッシャーはデラックス車のみ)

「ハイエース・シリーズ各車種の概要」

1. ハイエース・デリバリーバン

一三五〇cc、六五馬力エンジンを搭載した6／3人乗り、500／850kg 積みみの全天候型の本格的商用車

従来のライトバン、ルートバンが、乗用車、トラックの 変り型として派生してきたのに対して、ハイエース・デリバリーバンは、最初から本格的な貨客兼用車として設計、開発されたものである。すなわち、ボデー構造にユニット・コントラクション方式を採用したため、床面が低く、積載スペースを大きくすることができ、乗り降り、荷物の積み降ろしも、きわめてラクである。

したがって、ハイエース・デリバリーバンは、商用車としての機能は充分にもちながら人間尊重の精神に基き設計された乗用車ムードの新しい商用車である。

フォルクス・ワーゲンのデリバリーバンを初め、最近ではフォード・トランシット・バン、ベンツ・バンや、オースチン&モリス二五〇JU型バンが発表されるなど、トラックのバン型化は世界的な流行であるが、ハイエース・デリバリーバンは、このような世界的傾向をいち早く採用したトヨタ技術陣の先見性を示す車といえよう。

2. ハイエース・コミュニーター

十二人乗り(一三五〇cc)、十五人乗り(一五〇〇cc)の小型バス

ハイエース・コミュニーターは既存のマイクロバス(20―25人乗り)と、乗用車との中間の、まったく新しい需要層を開拓するために開発された人員輸送車である。

キューブなスタイル、手ごろの大きさ、豪華で快適な居住性に加えて、八〇万円前後という手ごろな価格で、今後小型バス市場で大きな伸びが期待される。

(注)

コミュニーターの語源

語源は *Commuter Transportation* (通勤輸送) で、社員が寮、社宅から会社へ通勤するため、自動車教習所などの各種学校の送迎用に使われる車を意味する。しかし一般には、小さくて気軽に動ける乗り物(自動車、飛行機など)というイメージがあり、通勤用、買物用の小型車という意味で使われている例が多い。

3. ハイエース・ワゴンデラックス(一五〇〇cc、ヤ〇馬力)

車両の基本的な構造は、ハイエース・デリバリーバンと同じであるが、内装をデラックス化し、ラジオ、ヒーター、ウインドウ・オートンシャイアや熱線吸収のフロント・ウインドウガラスなど各種の装備品を豊富にそろえ、小グループの乗用車として最適の“5ナンバー”の車である。

中央のシートはフル・リクライニング式で、倒せば大人が身体を伸ばしてラクに寝られるほか、後席は前方へ折りたたむことにより、荷室を広げること

もできる。
その他、アシスト・グリップや子供でも乗り降りのラクなステップがついて
いるなど、室内の広さ、使いやすさ、居住性のよさは抜群である。

4. ハイエース・トラック

三人乗り、一トン積み、（一、三五〇〇、六五馬力）

広い視野、高い視点に加えて、室内の換気をよくするフレッシュ・フローの
採用など快適なキャビンとフレームつきの低い荷台をもつ一トン積み小型ト
ラック。

標準車の他にパネルバン、フラット・デツキ、シャッター・バン、オープン
バン、ダブルキャブなどの変り型も豊富である。

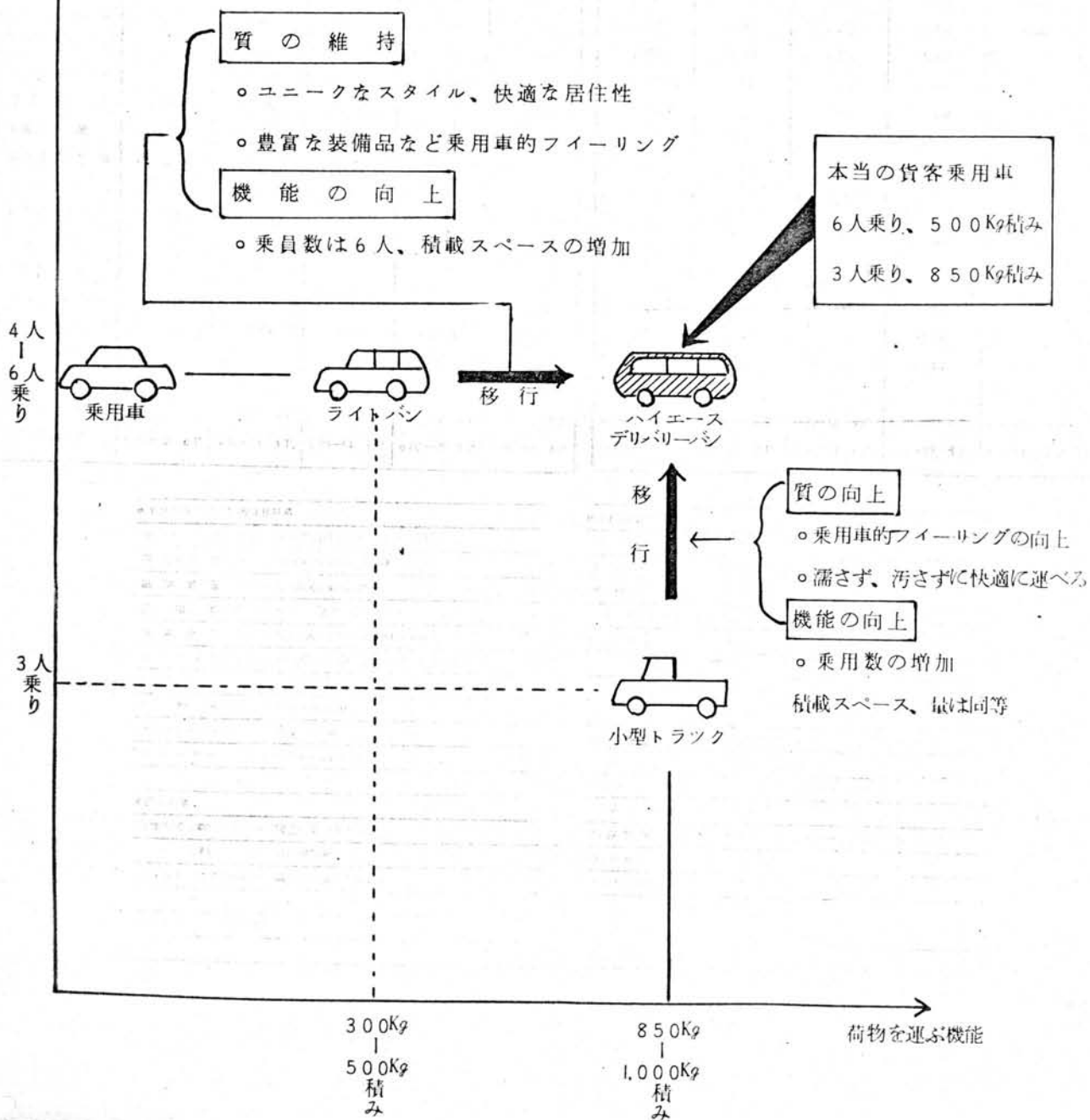
車両型式、価格はつぎのとおり。単位千円

（店頭渡し現金正価。札幌は寒冷地仕様）

通称	名	地	名							
				ハイエース トラック	ハイエース ワゴン デラックス	ハイエース コンピューター	ハイエース コンピューター	ハイエース デリバリーシ	ハイエース デリバリーシ	ハイエース デリバリーシ デラックス
				3人乗り 1トン積み	9人乗り	15人乗り	12人乗り	3人乗り 850kg積み	6/3人乗り 500/850kg積み	6/3人乗り 500/850kg積み
				PH10	RH10G	RH15B	PH10B	PH10V	PH10V-C	PH10V-CD
		東京		480	795	785	675	545	565	605
		大阪		480	795	785	675	545	565	605
		名古屋		475	790	780	670	540	560	600
		札幌		596	896	905	795	650	670	689
		福岡		512	827	817	707	577	597	637

人を乗せる機能

ハイエース・デリバリーバンの機能的な位置づけを図示すると、次のようになる。



ハイエース・シリーズ諸元表

車種 項目	デリバリーバン					トラック		トラック			コムーター		ワゴン	
	(3人乗り)	サイドドア (6人乗り)	サイドドアDX (6人乗り)	トラック		トラック		オープンバン	パネルバン	ダブルキャブ	コムーター (12人乗り)	コムーター (15人乗り)	ワゴンDX	
	PH10V	PH10-VC	PH10V-CD	PH10	PH10-B	PH10	PH10-B	PH10-C	PH10SV	PH10P	PH10B	RH15B	RH10G	
	3人 (850kg)	3人 (850kg)	6人 (500kg)	3人 (1,000kg)		3人 (1,000kg)		3人 (1,000kg)		6人 (750kg)	12人	15人	9人	
●寸法														
全長	4.305	4.305	4.310	4.310	4.350	4.305	4.305	4.305	4.305	4.310	4.310	4.990	4.310	
全幅	1.690	1.690	1.690	1.690	1.685	1.685	1.685	1.685	1.685	1.690	1.690	1.690	1.690	
全高	1.890	1.890	1.885	1.900	1.895	1.925	1.910	1.930	1.885	1.885	1.885	1.885	1.880	
荷(客)室長	2.670	1.600 2.390	1.600 2.390	2.610	2.610	2.600	2.600	1.760	3.400	4.085	2.975			
荷(客)室幅	1.405	1.395 1.405	1.395 1.405	1.585	1.585	1.585	1.585	1.585	1.420	1.420	1.450			
荷(客)室高	1.315	1.300 1.315	1.290 1.305	380	380	1.245	1.230	380	1.285	1.285	1.250			
ホイールベース	2.350	2.350	2.350	2.300	2.300	2.300	2.300	2.300	2.350	2.650	2.350			
トレッド(前)	1.360	1.360	1.360	1.360	1.360	1.360	1.360	1.360	1.360	1.360	1.360			
〃(後)	1.355	1.355	1.355	1.355	1.355	1.355	1.355	1.355	1.355	1.355	1.355			
床面地上高	580	580	575	695	850	680	680	690	—	—	—			
最低地上高	180	180	180	180	180	180	180	180	180	195	180			
●重量														
最大積載量	850	500 850	500 850	1,000	1,000	1,000	1,000	750	—	—	—			
乗車定員	3	6 3	6 3	3	3	3	3	6	12	15	9			
車両総重量	2.145	1.985 2.170	2.020 2.205	2.245	2.315	2.330	2.360	2.260	1.925	2.240	1.760			
車両重量	1.130	1.155	1.190	1.080	1.150	1.165	1.119	1.180	1.265	1.415	1.265			
●性能														
最高速度 km/h	110	110	110	100	100	100	100	100	110	115	110			
登坂能力 sinθ	0.264	0.264	0.264	0.274	0.274	0.274	0.274	0.272	0.296	0.274	0.364			
最小回転半径 m	5.0	5.0	5.0	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	5.0	5.5	5.0			
●タイヤサイズ														
前	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.00-13 6P	6.50-13 6P	6.00-13 6P	
後	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.00-13 8P	6.50-13 8P	6.00-13 6P	

●エンジン ()内はRH系

型式	4気筒直列頭上方式3P(2R)
内径×行程	76.6×73 (78×78) mm
総排気量	1.345 (1.490) cc
圧縮比	8.3:1 (8.0:1)
最高出力	65/5,000 (70/5,000) PS/r.p.m.
最大トルク	10.3/3,000 (11.5/2,600) kg-m/r.p.m.
燃料タンク容量	37.8 (45) l
バッテリー	12V-50A・H
オルタレーター	12V-300W
スターター	12V-1.1PS

●懸架装置

懸架方式(前)	独立懸架コイルバネ
〃(後)	半吊り板バネ
ショック・アブソーバー(前)	油圧反動筒型
〃(後)	油圧反動筒型
スタビライザー形式(前)	トーションバー

●走行伝導装置

クラッチ	乾式単板油圧操作式
トランスミッション	前進4段、後進1段 1・2・3・4速オーバーレンジクロッシング
操作方式	リモートコントロール
変速比(第1速)	4.016
〃(第2速)	2.509
〃(第3速)	1.543
〃(第4速)	1.000
〃(後進)	4.571
減速機構形式	ハイポイドギヤ
〃減速比	5.714 (5.286)
ステアリング形式	半可逆ウォームセクターローラー
〃歯車比	21:1
前車軸形式	ウイッシュボーン・ボールジョイント
後車軸形式	半浮動式パンジョウ
主ブレーキ形式	油圧内部制動
〃(前)	ワイヤーブレーキ
〃(後)	デュオサーボ
駐車ブレーキ形式	機械式後2輪制動

〔3〕 ハイエース

(1) ハイエース・ワゴンデラックスとハイエース・コミューター（一五人乗り）のエンジン出力の向上をはかった。

	新	旧
①最大出力	77ps/5,200 r.p.m	70ps/5,000 r.p.m
②最高速度	ワゴンデラックス 115km/h コミューター 120km/h	110km/h 115km/h
③登坂能力 sinθ	ワゴンデラックス 0.370 コミューター 0.276	0.364 0.274
④最大トルク	11.7kg.m/ 2,800r.p.m	11.5kg.m/ 2,600r.p.m

(2) 安全対策関係（ハイエース系全車種）

①フロント・フラッシュランプの色を白色からアンバー色に変更し、認知度を高めた。

②各種スイッチの表示を英文字から絵文字に変更するとともに、形状を変更して識別を容易にし、操作しやすくした。

③ワイパーの性能を向上した。

④バックアップ・ランプを新設した。（トラック系のみ）

(3) 居住性の向上

①シートの性能を向上し、座り心地をよくした。

②騒音防止のためプレマフローを新設した（トラック系をのぞく全車種）

(4) その他（ハイエース系全車種）

①フロント・ドアの左側にキーを新設した。

②スペアタイヤ・キャリアを改良し、スペアタイヤの脱着がより簡単にできるようにした。

〔4〕 トヨエース

(1) エンジン関係（一・五トン積み一五〇〇cc）

	新	旧
①最大出力	77ps/ 5,200 r.p.m	70ps/ 5,000 r.p.m
②最高速度	115km/h	110km/h
③登坂能力 sinθ	0.296	0.291
④最大トルク	11.7kg.m/ 2,800 r.p.m	11.5kg.m/ 2,600 r.p.m

(2) 安全対策関係（トヨエース系全車種）

①サイドフラッシュランプの新設

②バックアップランプの新設

(3) 絵文字式スイッチの採用

①座り心地のよい新材質のシート

(4) ドアに内張りの新設（一・五トン積み）

①リヤ・デツキ・フロアの波型プレス形状を変更し強度の向上をはかった（一・五トン積み）